



佐藤クリスタル

国際交流員コーナー

CIR's Corner

2024年6月 - 第25号



皆さん、こんにちは！江別市国際交流員の佐藤クリスタルです。「国際交流員コーナー」とは、私が毎月作成する国際交流や多文化についての記事です。様々な興味深い国際的なテーマを紹介します。

今月のテーマ：アンソニー先生のオーストラリア旅行

江別市ALTのアンソニー・タータン先生を覚えていますか？アンソニー先生は、[国際交流員コーナーの2022年9月号](#)で自己紹介を書いてくれました。先月、オーストラリアの実家に帰ったので、今月はその旅行について書いてくれました。アンソニー先生の記事を楽しんでください！

私のオーストラリア旅行 - アンソニー・タータン

5月中旬に、私は家族と一緒にオーストラリアに帰りました。6年ぶりの帰省で、歩いたり喋ったりすることができる1歳半の息子、灯真にとって、初めての海外旅行でした。

成田空港からほぼ真南に8時間半かけて私の故郷ブリスベンまで行きました。ブリスベンは熱帯の都市で、夏は非常に暑いですが、冬は2週間しかなく、最低気温は約7度です。私たちが訪れたのは秋で、気温は15～25度で、夜は少し寒かったです。私の実家はノースサイドのエバートンパークにあり、数人の幼なじみと親戚も近くに住んでいます。



帰省中、私たちはゴールドコーストのバーレイヘッズに2泊しました。ここの多くの地域は、近くのビーチにちなんで名付けられています。有名な「ジェームス・ストリート」があり、おしゃれなレストランやカフェがたくさんあります。オーストラリアの人気の地元魚である「バラマンディ」で作られたフィッシュ・アンド・チップスやメキシコ料理を食べました。オーストラリアには世界中の料理があります！



バーレイヘッズで一番美味しかったのは「パドックベーカリー」でした。この店のメニューはとても豪華で、二人でシェアしても満足できる大きさでした。ソーセージロールは豚肉、リンゴ、ピスタチオで作られました。



私たちがオーストラリアにいる間、基本的に毎日晴れていたため、オーストラリアの雷雨を体験できませんでした。オーストラリアの雷雨をもう一度体験したかったです。夏には雷雨が週に2回ありますが、江別では年に1回しかありません。バーレイヘッズでの最後の日は雨が降ったので、再びビーチに行くことができませんでした。



実家に帰った大きな理由は、両親と一緒に大掃除をすることでした。私が保管していたものを25kg(大きな収納ボックス約8個分)捨てました。しかし、捨てたくないCDもあったので、収納ボックスを一つ取っておきました。

毎日、たくさんの友人や家族が私の実家に訪ねてきました。私の妻にも、オーストラリアに移住した日本人の友人がいます。その友達から、オーストラリアに住んで子育てをすることについて聞くことができ、とても面白かったです。オーストラリアは日本と違いが多いからこそ、日本人にとって魅力的だと思います。

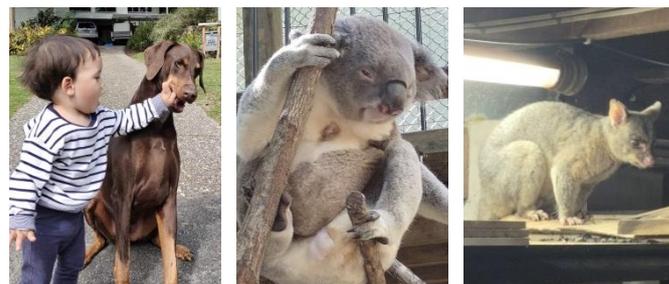


オーストラリアの最も好きな食べ物の一つは、ヨーグルトです。様々な種類や味があります。「ココベラ」という乳製品不使用のヨーグルトは、ココナツミルクでできていて、まるで生クリームを食べているような食感です。ラム肉のハムバーグ、リンゴとブドウ入りの冷たいチキンカレー、お菓子パンをたくさん食べました。オーストラリアのコーヒーは最高においしいです。夜寝るときに、朝のコーヒーをよく楽しみにしていました。



6年ぶりのオーストラリアだったので、色々変わっていて、カルチャーショックも経験しました。テスラを運転している人が増えていて、ほとんどの車はSUVでした。面白いことに日産キューブを2台も見かけました。渋滞がひどくて、オーストラリア人の運転が非常に下手になっていました。多くの女性は生地が薄く、ボディラインを強調するヨガパンツを履いて外出します。タトゥーだらけの若者をたくさん見て、驚きました。また、鼻ピアスをした小学生の女の子も見かけました。そして、オーストラリア人の砂糖の摂取量は日本人の約6倍だと思います。その結果、オーストラリア人、特に高齢者の健康状態の悪さに気づきました。

毎日放課後になると、オーストラリアの貴重な文化であるサッカーをしている少年少女を見るのはとてもうれしかったです。通りは自転車に乗ったり、犬と遊んだり、両親と一緒にスポーツをしたりする子供たちでいっぱいでした。



日本に戻ったら、友達、パン屋さん(特にリンゴとクリーム三角パイとソーセージロール)、朝から一日中間こえる鳥の歌、オーストラリアの唯一の湿気と暑い太陽が恋しくなるでしょう。オンラインでよく両親と話します。また、9月には、日本に遊びに来る予定です。

オーストラリアにはたくさんの文化があり、それが日本、さらには世界中の国と比べてユニークな国となっています。他に多文化主義の国はありますが、オーストラリアの多文化主義は、のんびりとしたライフスタイルの影響で独特です。そのため、オーストラリアの学校は多文化共生に配慮したところが多いです。

もし、皆さんがオーストラリアに旅行する機会があれば、「ギリシャフェスティバル」というイベントや「チャイナタウン」や「リトルアフリカ」というところに行き、美味しいものをたくさん食べてください。そして、オーストラリアのビーチに行ってみてください！



お問い合わせ先
教育部 生涯学習課 国際交流員
〒067-0074 北海道江別市高砂町 24-6
Tel:011-381-1049 Fax:011-382-3434

